●2月は平和紛争予防／紛争解決月間です。
室蘭北ロータリークラブ
会報 むろらんだけ 室蘭岳
IMAGINE ROTARY
Rotary
2022～2023年度　国際ロータリーテーマ
IMAGINE ROTARY
「イマジン　ロータリー」
2022～2023年度 RI会長　ジェニファー・ジョーンズ

2023年2月28日(火)　第2412回　例会

第2510地区　日本 (DISTRICT 2510 JAPAN)　●会長：西野　義人　●幹事：内池　秀光　●編集：クラブ会報委員会 (担当/田中　健太)

本日のプログラム

夜間例会「クラブフォーラム」

国際奉仕委員会

和食（お造り、炊き込みご飯、みそ汁、小鉢、茶碗蒸し、甘味）

次回の予定プログラム

卓話「災害に備える取り組み」

NHK室蘭放送局
局長　　菅井　賢治 様 (室蘭RC)
プログラム委員会

和食（握り寿司、椀子そば、大根サラダ、甘味）

※例会終了後、定例理事会を開催致します。

前回までの例会の報告

第2411回 (2月14日) 例会記録

［本日のゲスト］

国際ロータリー第2510地区第9グループ
ガバナー補佐　濱中　實 様 (室蘭RC)
ガバナー補佐幹事　村井敦司 様 (室蘭RC)
米山記念奨学生
アリシャ･ヌルシャフィカ･ビンティ･アマト･ダラン 様

［会長報告］

1．国際ロータリー日本事務局より
藤井徹也会員にポールハリスフェローピンと認証状をお渡しします。

2．室蘭工業大学　留学生交流推進懇談会
出席報告

［幹事報告］

1．本日例会終了後理事会が開催されます。関係者はお集まりください。
2．国際ロータリー日本事務局より

2月のロータリーレート
現　在　$1=130円

3．次週2月21日(火)は休会となっております。お間違えのないようお願い致します。
4．地区より新入会員セミナーのご案内が届いております。対象会員は2019年7月1日以降にロータリーに入会された会員です。本日ご案内いたしますので参加登録をお願い致します。
開催日：4月22日(土)～23日(日) 1泊2日
5．ロータリーの友事務所より
2022－2023年度ロータリー手帳予約受付の案内が来ております。ご希望の方はお申し込みください。
6．室蘭市共同募金委員会より感謝状が届きましたので回覧致します。
7．囲碁大会のご案内が2件届きましたので回覧致します。参加ご希望の方は事務局までお申し込みください。
8．ワンコインニコニコBOXの報告(委員長欠席の為)
1月の募金額は4,338円です。ご協力ありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。
9．ポリオ･プラス募金の報告(委員長欠席の為)
1月の募金額は38,250円です。前年度繰越金と合わせて88,526円となっております。ご協力ありがとうございます。引き続きよろしくお願い致します。

［委員会報告］

1．**米山記念奨学カウンセラー　川本会員より**
米山記念奨学生の報告について

●例会場　アパホテル室蘭
●例会日　毎週火曜日　12：30　P.M.
●事務所　室蘭市中島町2丁目28-6
●電話　0143-45-6569　●FAX　0143-50-6578
●URL　http://murokita-rc.org/
●E-mail　mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp

前回例会のプログラム

卓話「働きやすい介護の職場認証制度から、自社の課題解決の参考に」

赤崎　幸三 会員
プログラム委員会

昨今の介護業界の環境は、社会保障費が年々上昇し、介護事業者は同じことをしていると売上が下がっていくような仕組みとなっており、厳しさを増しています。また、人材確保が困難になり、介護業界の労働人口が減少傾向になっています。これらの状況を打開するために、令和4年7月、北海道保健福祉部、高齢者支援局、高齢者保健福祉課により、認証評価制度実施事業が開始されました。他県を上回るスピードで高齢化が進むことに対して、介護事業者の人材育成や働きやすい介護の職場づくりの取り組みをし、地域社会において、介護事業の魅力を発信し、より多くの就業者を介護業界に招いていく制度です。

各事業者はエントリーし、認証に必要なチェック項目をクリアしていきます。

1．健全な組織運営

①法令順守の取り組みと理念の明確化、周知、浸透（育児介護休業などに関する規定、ハラスメント防止規定、就業規則改定）

②組織内コミュニケーションの活性化（社員満足度調査、業務改善委員会、職員面談、目安箱設置）

③地域との交流、協働、連携の取り組み（ボランティア）、小学校、養護学校、中学校高校との交流会、八丁平町内会交流会）

2．新規採用者の育成・定着促進

①新規採用者の育成に関する取り組み（育成計画、能力チェックシート）

②新規採用者の定着促進に関する取り組み（育成計画、面談）

3．職場のキャリア形成支援と公正な処遇の実現

①職場のキャリア形成の仕組みの整備（キャリアパスモデル）

②キャリア形成を支援する人材育成の取り組み（階層別人材育成）

③公正な処遇の実現（職能資格制度、評価制度）

4．働きやすい働き続けやすい職場づくり

①働きやすさ向上のための取り組み（業務改善の取り組み）

②健康管理の取り組み（健康診断、ワクチン接種、敷地内禁煙）

③母性健康管理、育児、介護と仕事の両立支援に関する取り組み（育児介護休業に関する規定）

これらの項目が実施に企画立案され、実施され、実績を残せば、認証を受けられます。これは、介護の職場ばかりでなく、様々な業界、職場においても同じようなことが問われると思います。

是非、皆さんの業界や仕事においても、従業員が興味を持ち、長く働いてくれるような魅力ある職場づくりを目指す必要があるのではないかと思います。参考にしていただければ幸いです。

赤崎委員の会社の取り組みを知れ、とても勉強になりました。当社も2年後には創業50周年を迎えますが、まだまだ家業から企業になれてないのが実情です。今後も赤崎会員をはじめ北ロータリークラブの皆様にご指導頂きながら、企業に変革できるように取り組んでいこうと思った例会でした。ありがとうございます。（K.T.）

各種記念日

誕生記念日	宮本　朋行 会員	2月2日	
誕生記念日	渡部　一姿 会員	2月2日	
誕生記念日	内池　秀光 会員	2月8日	☺
誕生記念日	大和田敦基 会員	2月14日	
誕生記念日	斉藤　聡 会員	2月19日	☺
結婚記念日	本間　寛菜 会員	2月23日	☺
創立記念日	本間　信 会員	2月14日	☺
創立記念日	太田　義則 会員	2月22日	☺

ニコニコBOX

濱中實様（クラブ訪問にあたり）
藤井徹也（数回欠席してしまい久しぶりの例会です）
本間信（無事退院いたしました）
廣瀬禎（若返り手術をしてきました）
西野義人（19日に少年野球の卒団式にて）
川本康裕（アリシャさんが無事日本に戻ってきました）

出席報告

会員数	51名	出席者数	27名
出席免除者数	0名	欠席者数	24名
出席義務者数	51名	出席率	52.94%

第8回理事会　議事録

日時：2023年2月14日（火）13：30～
場所：アパホテル室蘭　4階　楓の間
出席者：西野義人・藤井徹也・本間　信・内池秀光
斉藤　崇・猪俣英二・小玉忠弘・赤崎幸三
斉藤　聡・太田義則・宮本一章・中田孔幸
岸田　理（文責）

【協議事項】

協議事項①国際奉仕委員会
クラブフォーラムについて

2月28日(火)に夜間例会として開催。室蘭工業大学の准教授･留学生4名がゲスト。
お車代については1グループに対して5,000円を支出する。…… 承認

協議事項②青少年奉仕委員会
室蘭北RAC地区大会について

6月24日～25日にアパホテルを会場に開催。14時地区大会(式典)18時懇親会を予定。
当クラブが提唱(スポンサー)クラブということで会員全員に登録をお願いしたい。…… 承認
開催予算が10万円だが不足が予想される。予算や日程について3月の第1例会に報告する。

協議事項③第3回第9グループ会長幹事会･
次年度第9グループガバナー補佐について

1月20日に開催。新旧の引き継ぎについては5月～6月中に行う。
2023－2024年度第9グループガバナー補佐は鈴木高士氏(登別RC)

協議事項④ IMについて

6月3日(土)に開催。会場は室蘭プリンスホテル(室蘭RC主催)で時間は未定。
より多くの会員の出席を賜りたい。会場へは各自での移動をお願いする。

協議事項⑤ その他

1）プログラム委員会　ゲストのお車代について
3/14･5/9･5/16地方(札幌)から来られるゲストに対するお車代は5,000円。それと併せて交通費JR代8,150円支出する。…… 承認

2）社会奉仕委員会　献血例会について
気候を踏まえて5月の開催を考えていたが､今年度も例年通り4月の第1例会に開催する。
会場はMORUE(モルエ)室蘭の駐車場。会員には協力者の呼び込みをお願いする。…… 承認
日程については後日周知する。
次年度の日程変更については次期委員長へ引き継ぎし検討する。

3）50周年継続事業委員会ついて
2回目の活動は6月2週目の土日に行いたい。後日委員会を開催して内容を検討する。

4）職業奉仕委員会　職場訪問移動例会について
4月18日(火)室蘭工業大学Tentoにてテーマは「脱炭素」について。詳細は後日報告。

5）次年度米山記念奨学生世話クラブ･
カウンセラーについて
次年度も引き続き引き受ける。カウンセラーは斉藤崇会員。
受入期間2023年4月～2025年3月(2年)
奨学生は室蘭工業大学情報電子工学系の学生でマレーシア出身の女性「アニス･シャズワニ･キスティナ･ビンティ･ヒシャム」さん。

6）新入会員セミナーについて
4月22日～23日に由仁町文化交流館にて開催。宿泊は「ユンニの湯」。2017年7月以降に入会された会員が対象(全部で12名)となり､参加費15,000円の内10,000円をクラブで補助する。個人負担は5,000円。…… 承認

7）会長エレクト研修セミナー･地区ロータリー
財団セミナー･地区米山セミナーについて
3月25日～26日に小樽経済センターで開催。藤井次年度会長･斉藤崇次年度ロータリー財団委員会･米山記念奨学会委員長の2名が出席。両日早めの日程につき日帰りが難しいことから､登録料･旅費など2名分の費用(73,300円)をクラブ負担。…… 承認

濱中實ガバナー補佐

濱中實ガバナー補佐

四つのテスト
言行は　これに照らしてから

1．真実かどうか。
2．みんなに公平か。
3．好意と友情を深めるか。
4．みんなのためになるかどうか。

ロータリーの原点ある〝親睦〟を。それには話し合いandその人を知る。アフターコロナでは復活を！

第3回

斉藤　崇会員

1991年（平成3年）入会

2007年（平成19）

―「あのときキミは若かった」第3回目は斉藤崇会員にお話しをお聞きします。早速ですが、この写真はいつ頃撮影されたものでしょうか。

斉藤　これね、平成19年（2007）の創立35周年記念式典祝賀会の時のものだね。私が56歳、少し年上のお姉さん（西尾静枝元会員）は還暦だったな。2人とも肌もつやつやで若かった。僕の頭だって…。

―創立35周年記念ではどのような記念事業を行ったのですか。

斉藤　知利別川の動植物をテーマにした記念講演「知利別川～海と川のあいだで」を行いました。ここから気運が高まり廣瀬禎さんを中心に「知利別川清流委員会」を立ち上げ、更に笹谷豊明さん、菅原正明さんなんかあちこち行って調べたりして。それが創立50周年知利別川美化事業へと繋がって行きました。今後、知利別川周辺はまだまだ変わると思います。

―入会が平成3年（1991）もう32年も経ちますが、あの頃に比べクラブの様相も変わったと思いますが。クラブの雰囲気や思い出に残っていることがあれば教えてください。

斉藤　昔はいろんな所へ行きましたよ。温泉で親睦一泊例会をしたり、地区大会では全道あちこちにバスで行ったり、家族移動例会など外での行事も多くありましたよ。親睦夜間例会の後には、もう必ずと言っていいくらい大勢で二次会に行ってお酒を飲んで、カラオケを歌ったり、老若男女隔たりなく会員同士が話をしたり、ロータリーライフを楽しみました。

―当時は、今よりも会員間の交流の機会が多かったのですね。

斉藤　そうですよ。この3年間コロナ禍で世の中すっかり変わりましたが、ロータリーも変わってしまったよね。先日の職業奉仕委員会のフォーラムは良かったです。皆で好きなことを言って、あれでお酒があったら（笑い）まだまだ色々な話が出来たと思いますよ。

―斉藤会員は「〇〇周年記念」や「I M」などクラブの大きなイベントで実行委員長などの重責を担っておられますが、大変だったことお話ください。

斉藤　いや、重責を担ったなんて思っていません。50周年継続事業もそうですが、みんなで話すと色々アイデアが出てきます。苦労したということなどありません。会員それぞれ年功重ねてくればやらなければならいこと出て来るんですよ。でもそういう経験が自分にとっても、また後輩たちにとっても意義あるものとなってきます。「ロータリーにNOはない！」でなく、自己研鑽・自己鍛錬の場と思って断らず経験を積んでほしいと思います。

―プライベート面お聞きします。毎年山梨の方に行かれているようですがどういうものですか。

斉藤　山梨県の日蓮宗総本山身延山久遠寺を守護する鎮守神七面大明神敬慎院があります。標高2000m弱、その山通称「七面山」って呼ぶんですが、朝6時から4時間かけて登り、奥の院に行き御開帳をしていただき下山します。秋の彼岸には富士山の頂上からの朝日が本堂に差し込み、750年前建立された時計算されていたんですからすごいですよね。

―登詣には、ロータリーメンバーも参加しているとお聞きしました。

斉藤　私と中田孔幸さんはもう20年近く登っております。以前には松田博文さん。6年位前からは、佐藤隆夫さん、赤崎幸三さん、工藤一人さんに、渡部一姿さんなどが加わり、昨年は西野義人さんと宮本一章さんも加わり登山してきました。

―一日かかっての行程大変そうですが。

斉藤　下山後は温泉に入り美味しいものを食べ、お酒を飲みながら色々な話をします。帰ってくると心が洗われ、やる気が起きますし、仕事も順調ですよ。

―斉藤会員は大変お元気な印象ですが、健康法の秘訣を教えてください。

斉藤　健康法は朝5時半からストレッチをして6時25分からラジオ体操を10分間します。これを15年位続けております。あとは百薬の長のお酒を少々（？）かな。

―ゴルフ同好会にも参加されているようですが、これも健康の秘訣でしょうか？

斉藤　10年程前腰痛めて背骨の3～5番にチタンを入れてます。今ゴルフはスコアより健康維持のためという感じでやってますね。

―最後にクラブに何かあればお聞かせください。

斉藤　これから訪れるアフターコロナ、その時になったらもっと会員同士色々と話をし、コミュニケーションを深めることだと思います。いまのままじゃまずいな。お酒を飲む機会を多くして、お互いを知るためにも老若男女もっとワイワイ話をし、ロータリーは楽しく有意義な所だと皆が思うようになることですね。

取材後記

創立35周年当時のクラブの雰囲気について教えていただき、斉藤崇会員がロータリーライフを楽しまれてきた様子が思い浮かびました。今後もっと会員間で話をする機会があると良いのではないかというお話しもいただき、親睦の機会が大切なのだなと感じました。プライベートでは、毎年ロータリーのみなさんと七面山に登っているのはすごいなと思いました。いつか私も是非行ってみたいと思いました。

interview　本間　寛菜